

# 平成20年度 第12回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成21年1月27日(火)  
開会 午後2時06分  
閉会 午後3時46分
- 2 場 所 富里市役所分庁舎2階大会議室
- 3 出席委員 委 員 長 荒木田 直美  
委員長職務代理 高橋 弘和  
委 員 河田 厚子  
委 員 武井 勝彦  
教 育 長 吉富 芳正
- 4 出席職員 教育次長 細野 明  
教育総務課長 南條 正和  
学校教育課長 山田 眞澄  
生涯学習課長 萩原 三夫  
学校給食センター所長  
並木 明  
図書館長 中嶋 保雄
- 5 事務局職員 教育総務課主幹 高須 利幸  
教育総務課主査 越川 義幸

## 1 委員長開会宣言

委員長 平成20年度第12回富里市教育委員会定例会議を開会する。

## 2 前回会議録の承認

平成20年度第10回定例会議会議録及び第11回臨時会議会議録承認

## 3 教育長報告

- ・ 1月8日 教育長・校長面接。平成20年度末の各学校の教員人事の希望を聴取した。  
同日 洗心小検討委員会。移動地域教育懇談会時に説明した内容を再度説明し、意見交換を行った。幅広い選択肢を検討くださるようお願いした。
- ・ 1月11日 平成21年成人式。穏やかで、はれやかな成人式であった。
- ・ 1月20日 教育長・校長面接一次。北総教育事務所担当官に対し、各校長から平成20年度末人事の希望を申し述べた。
- ・ 1月22日 教員研修会。教員の不祥事があり、二度とこのようなことのないよう、本市の幼稚園、小・中学校教職員を一同に会し、訓示、事件の概要説明を行うとともに、北総教育事務所管理課長、管理指導主事から講話いただいた。
- ・ 1月23日 富里市学校教育研究会公開研究会。富里南中学校に出席したが、学力向上、学校生活の充実に教職員が一丸となって取り組む様子が見られてとてもよかった。

## 4 教育委員報告

委員 1月23日 富里市学校教育研究会公開研究会。富里南中学校に出席した。非常に落ち着いた授業態度であった。50分の中で10クラスを参観するというスケジュールであった。

国語の俳句を作ろうという授業では、生徒が5人ずつのグループに分かれ、自由で個性的な意見が出されており、グループ分けが生徒の個性を活かしたものとなっていた。

特別支援学級では天気についての授業で、将来、社会で自立していくための基礎を築くための工夫がされていた。

その他、社会科や英語の授業にも興味を引かれた。

生徒一人一人の自主性や個性を大切にし、きめ細かな対応と余裕を持ちながら、自ら学び、考え、豊かに生きる生徒の育成を目指す努力がなされた結果、学力も少しずつではあるが向上している。家庭での学習時間も増え、図書の出借冊数も増えているとのことであった。地域の特性

を活かして指導されている先生方の努力がよい方向へ向かっていると思う。

委員 1月11日 平成21年成人式。非常に穏やかでよい成人式であった。先生方の出席も多く新成人にとって懐かしい顔を見ることができてよかったことと思う。

委員長 1月23日 富里市学校教育研究会公開研究会。浩養小学校に出席した。主題として、基礎学力の充実を目指した学習指導の在り方ということ掲げており、授業はどのクラスも落ち着いた雰囲気、子どもたちが意欲的に取り組んでいた。講師は、今まで何度も授業を見せていただき、この公開研究会が最高によい授業で、先生方の表情もよく、子どもたちの基礎学力も向上しているということ話をされていた。これからも基礎学力の向上に努力されたい。

## 5 議案

委員長 議案第1号を議題とする。提案理由の説明を求める。

教育長 議案第1号は、富里市社会教育関係団体の認定に関する規程について、文言の整理をするため一部改正をするものである。

よろしくご審議のうえ可決されるようお願いする。

委員長 議案について審議する。

(1) 議案第1号 富里市社会教育関係団体の認定に関する規程の一部を改正する訓令の制定について(生涯学習課)

生涯学習課長 - 補足説明 -

引用規定の修正及び文言の整理をするものである。

< 質疑・討論 >

委員 文言の整理として、関係ということばを入れるということであるが、この関係ということばを入れる主旨は何か。

生涯学習課長 富里市社会教育関係団体の認定に関する規定が名称であり、それぞれの団体においても、富里市社会教育関係団体としての手続きをしている。正式な名称として整理するものである。

< 採決 >

議案第1号は賛成全員により原案のとおり可決。

## 6 協議事項

(1) 教育委員会の点検及び評価について(教育総務課)

教育総務課長 - 資料に基づき説明 -

これまで教育委員会定例会議で協議いただき、修正等を行い提出する

ものである。

委員長 まず、学校教育の充実の部分について補足説明はあるか。

学校教育課長 あくまで中間報告であり、順調に進んでいても最終的にどうなるかは不明であるため、達成度の評価を としていないものも多い。

学校給食センター所長 前回から修正した部分もある。

委員 学校支援ボランティアの評価について、校長会や教頭会を通してとあるが、教育委員も学校に出向き、内容の説明をするなどをしていってもよいと考える。具体的にはPTAなどに説明に行くといったことである。

委員 点検及び評価についてはよくできている。

学校支援ボランティアについて、本来、先生方の仕事を何とか軽減し、子どもたちと触れ合う時間を作っていきたいということから出発している。実際に、先生方にとって、この制度が活かされているのかどうかは不明である。先生方からPTA等にはお願いしづらいこともあろうと思うので、なかなか浸透していかないということも考えられる。そのようなことから、河田委員からの意見で、教育委員がPTAの総会等に出向いてお願いするという点については、同意見である。お願いするのはなく、ボランティアをお願いされるような体制作りが望まれる。

委員長 登録者数が多いのは、学習に関するボランティアか。

学校教育課長 委員からあったPTA等への依頼について、そういった方面からも依頼し、登録者が増えていくということは事務局としても非常に助かる。

学校からボランティアの要望として多いのは、本の読み聞かせ、家庭科の学習補助、体験活動、器楽の指導、スポーツ指導といったものである。現在、学校支援ボランティアの登録者数は125名で、活用回数としては156回である。

学区を越えて支援できる人とできない人がいる。また、登録はしてなくても支援している人はいるので活動の実数として把握は難しい。今年度の課題を次年度に活かしたい。

委員長 教育委員としても協力していきたい。学校への依頼だけではなく、PTAにも依頼していくということを加えられたい。

次に、生涯学習の推進について、説明を願う。

生涯学習課長 文言、表現の整理をし、大きく内容を変更しているものはない。

スポーツの振興について、前回は達成度の評価を としていたが、年度途中ということから に変更している。

委員長 図書館についてはどうか。

図書館長 前回から変更した点としては、評価について他課と同様に達成度の評価について としている。

委員 前回の定例会で質問したと思うが、スポーツ・レクリエーション活動を中心とした生涯スポーツの普及欄について、スポーツ出前講座を3回実施とあるが内容はどのようなものか。

生涯学習課長 内容については、1つ目は、ストレッチ体操、2つ目は、フライングディスク、3つ目は、ラジオ体操全体大会の際にターゲットボード、フライングディスク、ヘルスバレーの3種目の同時実施を行った。詳細を記載するかどうかについては、他の内容を参考に3回という内容にとどめた。

委員長 教育委員会の点検及び評価については、委員等の意見を踏まえ、この内容で進めてもらいたい。

教育総務課長 委員から指摘のあった点について修正を加え、早期に知見を有するものの意見をいただき、2月の教育委員会定例会議に議案として上程予定である。

委員長 教育委員会の点検及び評価に併せて、次年度の教育プランについて協議事項として上程されたい。

## (2) 富里市就学区域審議会の開催について(学校教育課)

学校教育課長 - 資料に基づき説明 -

平成16年度以来、開催されていない。予定では2月に開催したい。内容として、児童・生徒数の推移と就学指定校の変更に関する基準を変えていることの周知、各学校の通学区における現状と課題をまとめたものを報告したい。学区は行政区を単位としていることから、変更にあたっては大きなものとなるが、行政区を変更するほどの改正はないと思われるので、細かな点については、担当課と協議しながら進めていきたい。

委員 この資料の内容だけで開催するのか。洗心小学校の課題もあり、学区の人数が増えるような検討はされないのか。

学校教育課長 洗心小学校の課題については、別の組織により検討している。就学区域審議会においては、このようにすべきであるといった意見は差し控えるべきと考える。ただ、洗心小学校の課題について、委員ご指摘のような意見が出されているといった紹介をしたい。

委員 平成16年に開催された際は、現在の学区割で問題がなかったのであろうが、現在、洗心小学校の課題があり、学区の人数が増えるような検討をしていただきたい。

学校教育課長 地元の意見を尊重していきたい。どのようにしていったらよいかをよく協議し、就学区域審議会においては、その意見を取り上げていければよいと考える。洗心小学校だけではなく、他の学校の学区について細部の問題もあるので、審議会委員から意見をいただきたい。

委員ご指摘の人数を増やすことについて、佐倉市の弥富小学校で特認校として市全体で希望者の入学を認めている。そのような選択肢もある。教育長 洗心小学校の課題については、状況を率直に就学区域審議会委員にも伝え意見を伺いたい。

現実的な選択肢として、洗心小学校の学区をどこまで広げられるかというところ、富里南小学校の学区ではあるが洗心小学校に通っているというところまでは線を引くことは可能であろうが、それ以上を変えることができるかどうかは大きな検討課題である。

また、特認校についても意見を伺いたいと考える。

委員 審議会の委員について、学校が11校ある中で規定では10人以内としている。各学校の学区から出ていないというところがある。審議会では、このような構成の中でそれぞれの学校の問題を報告することが主になるのか。審議するにしても、地域が違くと理解できないことも多いと思う。審議会自体が、どこまで活動できるものなのか。

学校教育課長 審議会の委員について、委員から指摘のとおり全ての学区から選出されてはいない。どこまで踏み込んだ審議ができるかについて疑問があるということであるが、事務局として問題点等を精査し、委員が判断を間違わないよう情報の提供をしたい。

教育長 この審議会は、直接の利害関係者が話し合うということではなく、公正中立に判断できる人たちを委員に選んでいると考える。実際の個々の事情や要望といったことは、必要に応じてヒアリング等により客観的に利害の調整や解決をするものと思う。完全なる学区割りは難しいと思うが、より多くの人々が納得してもらえるようなものを目指す仕組みであろう。

委員長 審議会終了後、どのような意見が出たかを報告願う。

また、開催について、年数を置かないで開催されるよう願う。

午後3時08分 休憩

午後3時20分 開議

## 7 報告事項

(1) 平成21年度教職員人事に係る報告について(学校教育課)

学校教育課長 - 概要説明 -

中学校教員の2件の不祥事について報告する。

1つは、飲酒による交通事故と、もう1つは万引きである。この2件については、1月21日千葉県教育委員会の定例教育委員会議において、酒気帯び運転事故については、懲戒免職処分、万引きについては、定職6ヶ月、ただし、1月21日付けで退職願が提出されており、依願退職となった。補充職員については、支障のないように対応している。

委員長 続けて2件の不祥事があり、委員からも不祥事防止に努めていきたい。

(2) 月例報告(各課等)

各担当課長等 - 資料に基づき説明 -

教育総務課

- ・ 2月9日 愛知県東浦町教育委員会視察受入を予定している。
- ・ 2月10日 東京都西多摩郡町村教育長会視察受入を予定している。瑞穂町、奥多摩町、日の出町、桧原村の教育長会である。
- ・ 2月23日 富里市議会が開会予定である。
- ・ 2月24日 第13回教育委員会定例会議を開催予定である。

学校教育課

- ・ 1月14日 キャリア教育推進教員養成講習。千葉県の主催で200名の出席のもと、富里市のキャリア教育を発表した。特に富里南中学校の生徒による発表について高い評価を得た。
- ・ 1月22日 サービスの厳正に関する研修会。幼稚園、小、中学校の全教員を対象に実施。
- ・ 2月3日 校長会議を開会予定である。
- ・ 2月20日 人事異動二次面接を予定している。各小、中学校校長の意向を踏まえ人事異動を進める予定である。
- ・ 1月9日開催の校長会議について、資料の内容で開催した。特に、不祥事の防止について校長に依頼した。

委員 1月22日に行われた研修会について、参加した先生方の反応はどうであったか。

学校教育課長 不祥事防止については、日ごろから研修を実施しているが、2件の不祥事が発生したことから厳粛な中で行われた。それぞれがじっくり考えることとなった研修会であった。研修会后、レポートを提出させている。

委員長 給食費の値上げについての文書が回ったと思うが、事務局へ意見は寄せられたのか。

学校教育課長 電話での問い合わせは3件であった。内容としては、値上げの分については払えないというものであった。未納の問題が解決していない中での値上げは理解できないといったものである。各学校へは異議の電話はない。

#### 学校給食センター

- ・1月9日 3学期の学校給食を開始した。3月18日までの47食である。
- ・1月30日 食に関する指導事業。印旛教育会館で行われる予定である。

#### 生涯学習課

- ・1月11日 成人式。事故もなく開催できた。出席者は457名で、参加率は69%で、前年比2.2%増であった。
- ・1月25日に予定していた青少年相談員連絡協議会主催による第22回少年少女綱引きドッジボール大会は、インフルエンザの流行により2月15日に延期予定である。
- ・1月26日 富里市文化財防火デー消防訓練。日吉倉の円勝寺で、太子幼稚園園児参加のもとで実施した。
- ・2月8日 「英会話の日」関連行事。1部では講演、2部ではスピーチ、パフォーマンスコンテスト等実施予定である。申し込み状況は中学生、高校生スピーチコンテストでは11組13名、小学生以下によるパフォーマンスコンテストでは11組、一般の部のパフォーマンスコンテストが4組、外国人による日本語スピーチコンテストが2組である。

委員長 成人式について、障害のある方の参加については配慮が必要であろうが、佐倉市では、手話通訳者があいさつ等の際はそでに立たれて通訳しているのを見たことがある。障害にも色々あるが、車椅子で参加した場合の対応等も必要であろう。

生涯学習課長 障害のある方の調査については実施していない。車椅子の方の対応としては、講堂からの入場ではなく、公民館側から入る事で可能である。手話通訳については、これまで問い合わせがなかったが、障害者への対応については検討していきたい。

委員長 広報等でこちらから呼び掛けるようにしたほうが親切である。



## 図書館

- ・2月22日 第4回富里歴史講座。テーマは岩崎久弥が愛した末広野で、末広農場について実施予定である。
- ・2月23日から28日まで蔵書点検により休館予定である。この期間で、他の図書館との相互協力、学校図書館と本の協力を行う。期間中については、一般の貸し出しはできないので、広報等での周知をしている。  
また、この期間中に図書館システムの改良を実施予定である。

## 8 その他

### (1) 洗心小学校在り方検討委員会について

教育次長 - 開催概要説明 -

1月8日に第1回の会議を開催した。規定については、原案のとおり承認され、会長、副会長が決定した。会議内容としては、事務局から学校区別児童数の推移や、洗心小学校における児童数と学級数の推移、学校規模及び学級編制の推移、複式学級の影響等を説明し意見をいただいた。

具体的な協議は、次回以降となる。次期開催は、会長と相談の上、改めて連絡することとした。

委員質疑等なし。

## 9 委員長閉会宣言

委員長 これ第12回定例会議を終了する。